

都市情報学部

FACULTY OF URBAN SCIENCE

就職・資格

多くの先輩たちが、専門性を活かし幅広い分野で活躍しています。



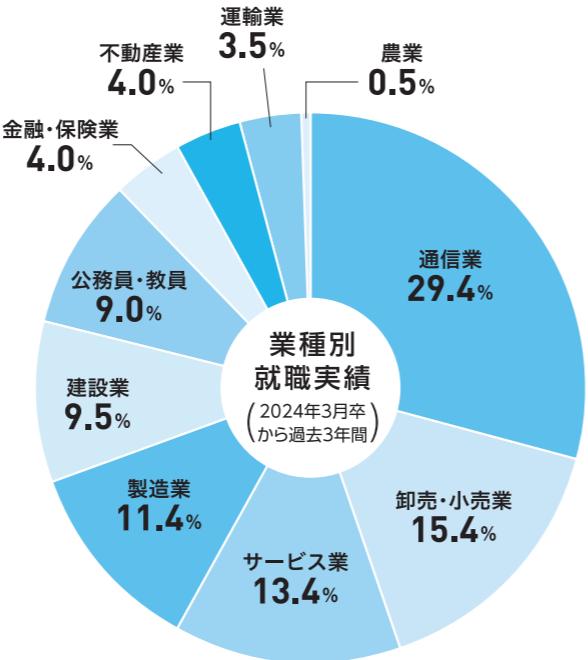
就活のサポートも
しっかりしてもらえます!

就職率
(2024年3月卒業者)

99.0%
女子100%

主な就職先 (2024年3月卒から過去3年間) ※五十音順

- 伊藤忠テクノソリューションズ ●伊藤園 ●大垣共立銀行
- クリナップ ●サイバーエージェント ●JR東海
- Sky ●SUBARU ●積水ハウス ●大和ハウス工業
- タカラスタンダード ●竹中工務店 ●中電シーティーアイ
- TIS ●トーエネック ●東邦ガス ●トヨタシステムズ
- トヨタ紡織 ●名古屋鉄道 ●ニトリ ●マキタ
- Mizkan ●矢崎総業 ●山崎製パン
- ヤマザキマザック ●リンナイ ●リコージャパン
- 法務省 ●名古屋国税局 ●愛知県庁 ●静岡県庁
- 名古屋市役所 ●浜松市役所 ●岐阜市役所 ●津市役所
- 豊川市役所 ●大垣市役所 ●独立行政法人水資源機構



取得可能な免許・資格

取得できる主な免許・資格

- 高等学校教諭一種免許状
(情報・公民)^{※1}
- 学芸員^{※2}

在学中に受験できる主な資格^{※3}

- 行政書士 ●統計検定
- 世界遺産検定 ●基本情報技術者試験
- 色彩検定 ●防災士

^{※1} 教職課程科目等の必要な単位を修得する必要があります。
^{※2} 学芸員課程科目等の必要な単位を修得する必要があります。
^{※3} 特定の講義・ゼミナールを選択する必要があります。

資格については受験資格等が変更されることもありますので、受験される前に各資格の実施機関にご確認ください。

ACCESS

名城大学

都市情報学部

〒461-8534 名古屋市東区矢田南4-102-9
TEL.052-832-1151(代表)

<https://www.urban.meijo-u.ac.jp/>

都市情報学部



都市情報学部HP▶

- 地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車、2番出口・3番出口 徒歩約3分
 - JR中央本線・名鉄瀬戸線「大曾根」駅下車、徒歩約10分
 - ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅下車、徒歩約5分
- ※Google mapでの一部表記にご注意ください



駅から
すぐ近く!



暮らす人の笑顔のために
「都市×情報」を科学する



MEIJO UNIVERSITY

「都市」と「情報」をテーマとした文理融合の幅広い学びを展開しています

名城大学都市情報学部は、人が住みやすい新しい都市像を創造し、情報化社会に役立つ人材を育成する全国唯一の学部です。

現在の都市が抱える諸問題を総合的に解決するための視野と知識の習得をめざして幅広い教育を実践しています。

科目Pick UP!

Pick UP 1 データサイエンス教育の充実

近年、AI(人工知能)が実用化し、社会に新しい価値を提供しています。AIは、社会からのフィードバックを利用して習熟する仕組みを持っており、さらに社会に普及していきます。そして近い将来、専門家や芸術家の仕事の多くが、AIを活用するみなさんのリテラシー能力の一部になると考えられます。このようなAIの存在を背景に、AIの仕組みや能力、限界、危険性を理解できるデータサイエンティストが求められています。

そこで都市情報学部は、専門分野で活用できる応用基礎力を修得する「数理・データサイエンス・AIプログラミング(応用基礎レベル)」を提供します。指定の10科目を履修することにより、数理・データサイエンス・AIを活用した実践的な課題解決能力の習得に必要な知識を体系的に学ぶことができます。

関連授業科目名	テーマ
コンピュータリテラシー	情報システムを活用するために必要な知識の習得※ 基本情報技術者試験の対策も行います。
コンピュータシステム	コンピュータの構造としくみ
コンピュータ演習II (基礎プログラミング)	プログラミングの基礎とデータ処理のアルゴリズム
コンピュータ演習IV (応用プログラミング)	アルゴリズムの実装ならびにハードウェアとソフトウェアの関係
情報処理の応用	情報伝達や情報処理を行うために必要な知識、基盤的技術の本質や基本原理の習得
計画の数理	様々な数理モデルや深層学習の原理と実世界で進む深層学習の応用例
画像と情報処理	画像の認識、処理、加工におけるAIの活用と応用
水環境とまちづくり	AIを活用した都市の水環境システムの評価
都市と事業構想	大規模データの収集・分析を通じた都市における事業構想

カリキュラムは変更される場合があります。

Pick UP 2 観光とまちづくりの実践的な学び

人々がまちを行き交う「観光」は裾野の広い産業であり、観光による地域振興や地域再生の取り組みが広がっています。都市情報学部では、「まちづくり」において観光の果たす役割がいつの時代も欠かせないことを踏まえ、観光系の科目を充実させています。また、2022年度カリキュラムからツーリズム分野のキャリア認証プログラムもスタートしました。キャリア認証とは、卒業後に社会人として求められる専門的スキルの習得をいち早く認定する制度です。要件*を満たすことによりキャリア認証プログラム(ツーリズム分野)の修了証が交付され、就職活動等で役立ちます。

* 観光系科目等の必要な単位の修得と世界遺産検定3級以上の取得が必要です。

授業科目名	テーマ
観光とまちづくり	観光を活用した「地域づくり」と「まちづくり」
観光のサービス	観光サービスの経済学・経営学
観光の政策	政府による観光政策の歴史と課題
観光と産業	観光産業の立地と地域経済の活性化
観光の資源	観光資源としての歴史・文化・自然
世界遺産とツーリズム	国際感覚で捉える世界遺産の地理と歴史※世界遺産検定資格の取得もサポートします。
プロジェクトの評価	観光政策の費用便益分析の理論と応用
データサイエンス	観光関連ビッグデータの統計処理の理論と応用
フィールド調査の方法	観光行動調査のフィールドワーク

カリキュラムは変更される場合があります。

2025年度入試

都市情報学部のポイント

POINT 1

「総合型選抜まちづくり入試(専願)」を導入

自治体やまちづくりに取り組む団体が開催するまちづくりや観光に関する研究発表会・コンテストなどでの発表実績を生かして出願することができます。

試験日 一次試験：書類審査のみ
二次試験：10月19日(土)

出願資格 省庁、自治体、大学、まちづくりに取り組む団体(NPO法人、商工会・商工会連合・商工會議所、観光協会等)が開催するまちづくりや観光に関する研究発表会・コンテスト等において発表実績がある者。

(注)①2022年4月以降の発表を対象とする。

(注)②開催は、主催、共催、後援を指す。

(注)③発表は、個人またはグループで行ったものを対象とする。

試験内容 一次試験：調査書、発表実績
二次試験：基礎学力調査(小論文)、面接およびプレゼンテーション

POINT 2

公募制(併願制)の導入 文系型・理系型で実施

公募制推薦入試について、従来は専願制のみでしたが、新たに併願制(文系型・理系型)を導入し、いずれかを選択することが可能となりました。

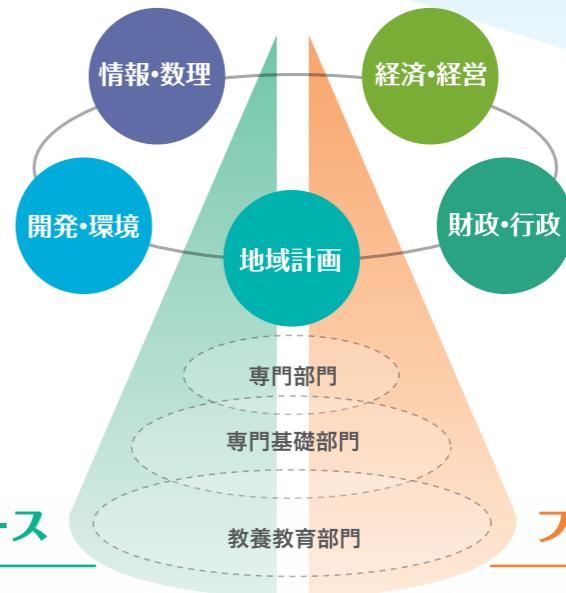
また、専願制・併願制ともに「英語」がマーク式となることや、併願制は「面接なし」となることなど、受験対策がしやすくなりました。

併願制は、年内に合格を勝ち取れば、一般選抜への備えにもなります。

※専願制 合格した場合、入学することが条件となる入試
併願制 併願が可能な入試

詳細は入試ガイドにてご確認ください。

体系的な講義と特色あるゼミナー



プランナーコース



Analyst course

まちづくりや企業経営などに関する現状、新規事業の評価など、分析能力の習得を目的とするコース。卒業後は数理解析や情報処理の能力を活かし、コンサルタントやシステムエンジニアなどの活躍が期待できます。

経済・経営学的アプローチから企業・地場産業の活動を分析
【ゼミテーマ例】企業経営／人文地理学等

財政・行政 国・自治体の財政状況と行政分析による都市政策の分析
【ゼミテーマ例】国際関係論／まちづくりと地方自治等

地域計画 市民のためのまちづくり政策と分析
【ゼミテーマ例】観光学・観光動態／都市水利用計画等

開発・環境 まちづくりにおける開発・環境問題を分析
【ゼミテーマ例】プロジェクト評価／21世紀の都市像の理解と計画論等

情報・数理 情報社会に必要な情報処理スキルを使って都市を分析
【ゼミテーマ例】景観・環境デザイン／知能情報処理等

まちづくりや企業経営などの政策立案や事業計画など計画能力の習得を目的とするコース。卒業後は政策や事業に関する企画・立案の能力を活かし、公務員や一般企業の総合職などの活躍が期待できます。

より詳しい
カリキュラムは
大学案内を
ご覧ください



未来を創る「学びのコミュニティ」

キャンパスから地域へ、キャンパスから世界へ。

ナゴヤドーム前キャンパスは、2016年4月、教育・研究の質向上を支える基盤として誕生しました。

外国語学部の新設、2017年度には都市情報学部・研究科、人間学部・研究科の移転により、3学部2研究科体制で約2,500名の学生が在籍しています。

実践的かつ問題解決志向のアクティブラーニングを展開し、多様な「学びのコミュニティ」を創り広げています。



GLOBAL PLAZA
グローバルプラザ



shake
社会連携ゾーン「shake」



LEARNING COMMONS wake
ラーニングコモンズ「wake」



M PATIO
M PATIO

約300坪の食堂は、健康的で満足度の高い幅広いジャンルの食とサービスを提供しています。食を通して、「学び」や「集い」を融合させるさまざまなイベントも開催されます。